

会費収入依存から脱却し、5年で現在の1.5倍の売りに上げに “with コロナ”時代のスポーツジムの新たな成長モデルに挑戦

誰もがどこでも運動を楽しめる社会に。ヨガやフィットネスの新たな楽しみ方を提案

関西18ヶ所でスポーツジム、ヨガ・ピラティススタジオを運営する株式会社サップス（所在地：兵庫県芦屋市 代表取締役社長：中瀬敏和）は、これまで売り上げの9割を占めていた会費収入依存から脱却する“with コロナ” “人生100年”時代のスポーツジム、スタジオ経営の新たな成長戦略を策定しました。オンラインレッスンやウェルネスエステ&アロマ、トレーナー育成、自宅できるトレーニンググッズの企画販売、企業の健康経営支援、パークウェルネス事業などを展開し、コロナ禍や高齢化で健康意識が高まる今をチャンスと捉え、5年で現在の1.5倍の売り上げ成長を目指します。

当社は、コロナ禍で余儀なくされた休業中に、リアルとオンラインを融合したレッスンや、自宅でもヨガができるようになる「マイヨガ認定」の開講など with コロナのフィットネスのあり方を模索した新たな取り組みを進めてきました。その中で、これまでのジム、スタジオ経営の常識にとらわれず、時間や場所の制約をなくすことで、ヨガやフィットネスを楽しむ人が一層増え、裾野も広がることがわかりました。

将来はパークウェルネス事業も展開

ヨガ、ピラティス、美尻トレーニングなど様々なジャンルのレッスンをLIVE配信し、自宅でもグループレッスンの感覚を味わえるサービスを充実して会員の満足度を高め、ベースとなる現在の会費収入を維持します。

「オンラインパーソナルレッスン」や「ウェルネスエステ&アロマトリートメント」を新たに開始し、(株)ヤコトと業務提携して、ウェルネスエステ colours 養成スクールを開校。12月には Vivo Bearsi エピスタ西宮店に初めてエステを導入し、同店でスクールも開校します。またホテル&スパ、アロマセラピスト養成スクールなどを手がける(株)サンリツと業務提携し、サンリツが運営するスクール卒業生と colours の連携も進めます。

「オンラインLIVEレッスン」とセットになった自宅でのトレーニンググッズ、免疫力を高める野菜や飲料などの販売サービスも強化します。将来は大手企業とアライアンスを組み、現在も実施しているアウトドアフィットネスを更に強化し、屋外で運動が楽しめるパークウェルネス事業を展開し、コロナ禍のスポーツジムの新たな成長モデルの構築を目指します。



本件に関するメディアからのお問い合わせ先
株式会社サップス 広報担当 山下
〒659-0067 兵庫県芦屋市茶屋之町 2-22
Tel : 0797-35-6350 Fax : 0797-35-6351 携帯 : 090-3870-9337
e-mail : info@sa-ps.jp ホームページ : <https://sa-ps.jp/>

■株式会社サップス概要 <https://sa-ps.jp/>

社名	株式会社サップス
所在地	〒659-0067 兵庫県芦屋市茶屋之町2番22号
資本金	3,200万円
代表者	中瀬 敏和
設立	2002年9月
従業員数	729名(社員63名、パート・アルバイト306名、契約インストラクター360名)
事業内容	スイミング・フィットネスクラブ等の運動施設の経営・運営・企画・開発 フィットネス用品・スポーツ用品・健康器具・医療器具・節水器具・アパレル用品・福祉用品・健康食品の販売 コンピュータシステムの企画・開発・管理・運営及びコンサルティング イベントの企画・立案・請負業務 前各号に付帯する業務

<私たちの想い>

私たちには夢があります。それは、「スポーツ・健康・美容」をテーマにした、人がふれあい笑顔があふれるウェルネスコミュニティ拠点を創り出すこと。そしてそのウェルネスコミュニティ拠点を全国各地に広げ、人々の笑顔の輪を増やすことです。高齢化が進む社会で大切なのは、人と人とのつながりです。「ゆしみと心地よさ、そして生きる喜びを与える」社会（サービス）の実現を目指します。勇気をなくさず、信念を持って、情熱を注ぐことを念頭に置き、全社一丸となって、3つのミッションに取り組んでいます。

- ・予防医療への貢献
- ・コミュニティ拠点（スポーツクラブ等）参加率上昇への貢献
- ・人生100年時代「生きる喜び・やりがいづくり」への貢献